

10 学習評価研究部会（特別委員会）活動計画

（1）目的

横浜市内の各学校において、よりよい社会科授業が展開されることを目指し、昨年度発行した社会科指導計画事例集を活用して、学習過程や具体的な授業場面を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の視点で子どもの学びを分析し検証することで、さらなる指導の改善や学習意欲の向上に生かす。また、その成果を発信する。

（2）内容

①社会科指導計画事例集を活用し、授業実践

②子どもの学びの具体的場面の抽出

・社会科の授業場面における子どもの学びを、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の視点で分析し、個のみとりや手だての有効性などを検証する。

→授業記録、板書、ノート等

③研究の成果をまとめ、研究結果を発信する。（学年運営部の発行物に掲載）

（3）活動日程

月日	回数	活動内容
5/12	1回	幹事会終了後、部長・副部長による確認・見通し
6/16	2回	今後の計画確認
6/30	3回	年度の活動計画、役割分担 授業実践の途中経過報告
7/	4回	授業実践の途中経過報告
9/	5回	授業場面の分析
10/	6回	授業場面の分析 研究発信原稿作成に向けた確認
11/	7回	研究発信原稿検討
1/	8回	研究発信原稿検討
2/	9回	活動の反省 まとめ

（4）組織

【部員】	部長	細水 大輝	（稲荷台小）
	副部長	小林 宏幸	（山元小）
	副部長	小池 悠	（希望ヶ丘小）
【担当役員】		石川 和之	（平沼小）
		高原 洋介	（みなとみらい本町小）